

行政の窓

これまでの「木育」の取組

子どもの頃から木を身近に使っていくことを通じて、人と、木や森との関わりを考えられる豊かな心を育む「木育」が北海道で生まれて、半年あまりが経ちました。

この新しい言葉である「木育」を多くの方々に伝えるべく、民間の方々とも連携・協力しながら様々な普及・PRに取り組んできましたので、これまでの取組内容や成果などについてご紹介いたします。

木育メールマガジン 「わくわく！木育通信」発行

- 6/8（水）から隔週水曜日発行
- 約630人が購読

「わくわく！木育ランド」

（子ども未来の森林づくり推進事業）

赤ちゃん誕生記念植樹・講演会・
木の遊園地を通じた木育のPR



ホームページによる情報発信

<http://www.pref.hokkaido.jp/srinmu/sr-rmsn/mokuiku/top.htm>

テレビ・ラジオ

- 道政広報番組「なるほど！道政」（6/4（土））
- NHKラジオ第一放送
「おはようもぎたてラジオ便」（10/27（木））

全国会議等での報告・発表

全国都道府県主務部長会議（東京：4/22（金））
平成17年度木材利用推進全国会議（東京：7/7（木））
全国林業指導普及協会メールマガジン「rinka」での連載
（5/26（木）～7/14（木）：全4回） など

民間での活動・発表

パネリスト等として「木育」を発表・報告
「森林環境教育戦略会議2005in白川郷」
（岐阜県白川村：11/10（木）～11（金））など
イベント等における発表・展示・講座の開催
「おもちゃフォーラム2005」（NPO法人北海道子育て
支援ワーカーズ主催）における、「暮らしの今」や
“森や木との関係”などを見つめ直す取組

パネル展・展示会等での普及啓発

「木育」パネル展、「森の市」、「木のグランドフェア」、
「環境広場さっぽろ」、「第64回日本公衆衛生学会」、
「道民森づくりネットワークの集い」（予定） など



北海道としては、今後とも様々な分野に携わる人々や道民の方々と連携・協力しながら、『木育』の考え方をより多くの方々に伝えて、具体的な取組や活動の活発化などにつなげていきたいと考えています。

（水産林務部 木材振興課 林産振興グループ）